

経済・前期
一般・外国人

2020年度

大阪府立大学大学院経済学研究科
博士前期課程学生募集要項

2020年度春（4月）入学

一 般 選 抜
外国人留学生特別選抜

※出願の際は必ず冊子版を入手してください。



2019年4月

大阪府立大学大学院経済学研究科

<http://www.eco.osakafu-u.ac.jp/>

目 次

大阪府立大学大学院 経済学研究科 アドミッション・ポリシー	1
I 一般選抜	2
II 外国人留学生特別選抜	9
III 全選抜共通項目	17
経済学研究科教員の研究内容	19
博士前期課程出願書類	頁外

《全選抜共通の様式》

- ・受験票・写真票・郵便振替払込票貼付台紙
- ・郵便振替払込票（入学検定料払込書）
- ・研究計画書

《一般選抜の様式》

- ・入学願書
- ・志望理由書

《外国人留学生特別選抜の様式》

- ・入学願書
- ・志望理由書
- ・証明書

《出願資格審査の様式》

- ・出願資格審査申請書
- ・出願資格審査調書
- ・研究業績書
- ・研究経過（学修成果）報告書

「入学願書」と「受験票・写真票・郵便振替払込票貼付台紙」以外の様式については、
本学 Web サイトからダウンロードし作成することも可能です。

【 HOME > 入試情報 > 大学院入試 > 経済学研究科 】

大阪府立大学大学院 経済学研究科 アドミッション・ポリシー

経済学研究科は、学士課程教育または社会での経験を基礎として、広い視野に立って経済学・経営学・法学・観光学におけるより深い専門知識およびその応用を教授し、高い倫理観を持った研究者としてまた高度の専門的職業人として、社会の発展に貢献できる優れた人材を育成する。

経済学専攻は、様々な経済問題を理論的・実証的に扱い、とるべき政策について教育・研究し、グローバルな経済社会に貢献できる実践的・創造的能力を備えた研究者および高度の専門的職業人を養成する。

したがって、経済学専攻一般選抜・外国人留学生特別選抜では、次のような学生を求める。

1. 経済学についての基礎的な知識を備えた人
2. 現代社会の諸問題に明確な関心と興味を持ち、それらを経済学の手法を用いて論理的に分析しようとする意欲を有する人
3. 外国語能力に優れ、国際的な水準で学術的・実践的な貢献をしようとする意欲を有する人

以上に基づき、次の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

1. 経済学の基礎的な知識を備えていること
2. 研究に対する意欲と具体的な展望を持ち、円滑な研究・指導のために必要な論理的思考力を有すること
3. 英文等で書かれた経済学の論文を読むための語学力とコミュニケーション能力を有すること

経営学専攻は、非営利組織も含めた組織の経営および観光を軸とした地域創造について、経営学・法学・観光学といった様々な角度から教育・研究する。そのことを通じて、グローバルな経済社会に貢献できる、あるいは日本の都市圏をツーリズムによって再創造するビジョンを提示しうる実践的・創造的能力を備えた研究者および高度の専門的職業人を養成する。

したがって、経営学専攻一般選抜では、次のような学生を求める。

1. 経営学・法学・観光学のそれぞれの専門分野について基礎知識を備えた人
2. 外国語能力に優れ、グローバルな社会に貢献できる国際感覚が豊かな人
3. 組織の経営や法律を取り巻く問題解決に役立つ論理的な思考能力をもち、分析力のある人
4. 観光・地域創造分野に強い興味と関心を抱き、地域の経済や文化を牽引し、イノベーション創出に挑戦しようとする人

以上に基づき、次の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

1. 経営学・法学・観光学のそれぞれの専門分野の基礎的な知識を備えていること
2. 十分なコミュニケーション能力を有すること
3. 英語もしくは他言語の文献を読み、その内容を理解して表現しうる基本的な能力を身に付けていること
4. 自らの研究テーマに対する研究意欲を持ち、具体的な研究に対する展望と、研究を進めるために必要な論理的思考力を有すること

また、経営学専攻外国人留学生特別選抜では、次のような学生を求める。

1. 経営学・法学・観光学のそれぞれの専門分野について基礎知識を備えた人
2. 日本語はもとより外国語能力に優れ、グローバルな社会に貢献できる国際感覚が豊かな人
3. 組織の経営や法律を取り巻く問題解決に役立つ論理的な思考能力をもち、分析力のある人
4. 観光・地域創造分野に強い興味と関心を抱き、地域の経済や文化を牽引し、イノベーション創出に挑戦しようとする人

以上に基づき、次の能力や適性を身に付けた学生を選抜する。

1. 経営学・法学・観光学のそれぞれの専門分野の基礎的な知識を備えていること
2. 日本語での十分なコミュニケーション能力を有すること
3. 英語もしくは他言語の文献を読み、その内容を理解して表現しうる基本的な能力を身に付けていること
4. 自らの研究テーマに対する研究意欲を持ち、具体的な研究に対する展望と、研究を進めるために必要な論理的思考力を有すること

一般選抜学生募集要項

1. 募集人員

* 第1次募集・第2次募集含む

専攻	分野	小分野	募集人員*
経済学専攻	理論・計量経済学分野	ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、行動経済学、経済学史	15名
	応用経済学分野	経済史、経済政策、社会政策、国際経済学、財政学、金融論、産業経済論	
経営学専攻	経営学分野	経営学、労務管理論、マーケティング論、財務会計論、管理会計論	30名
	法学分野	公法（主に憲法・行政法）、租税法、民法、商法	
	観光・地域創造分野	観光・地域創造	

(注1) 観光・地域創造分野のみ、主たる就学の場合はサテライト教室で平日夜間及び土曜日に授業を行います。

(注2) 第2次募集は、第1次募集で定員を充足しなかった場合のみ実施します。

第2次募集実施の有無については、必ず出願前に入試課又は本学 Web サイトでご確認ください。

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 我が国の大学を卒業した者及び2020年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2020年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程^{(*)1}を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
 - *1 その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。
- (6) 外国の大学その他の外国の学校^{(*)2}において、修業年限が3年以上である課程を修了すること^{(*)3}により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2020年3月31日までに授与される見込みの者
 - *2 その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。
 - *3 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。
- (7) 専修学校の専門課程^{(*)4}で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
 - *4 修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 次のいずれかに該当する者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（いわゆる飛び級）
 - (a) 我が国の大学に3年以上在学した者及び2020年3月31日までに大学に3年以上在学する見込みの者
 - (b) 外国において、学校教育における15年の課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了する見込みの者
 - (c) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
 - (d) 我が国において、外国の大学の課程^{(*)5}を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
 - *5 その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。

(10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者、
2020年3月31日までに22歳に達する者

(11) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

【注意事項】出願資格(9)(10)(11)に該当する志願者は、出願前に「4. 出願資格審査」を受ける必要があります。

3. 出願要件（経営学専攻志願者のみ）

- ・「2. 出願資格」の各号のいずれかに該当し、かつ以下の(A)(B)(C)いずれかの成績証明書を**出願時に**提出できる者。
- ・有効な受験期間【第1次募集】2016年1月1日～2019年5月31日
【第2次募集】2016年1月1日～2019年9月30日

- | |
|--|
| (A) TOEIC Listening & Reading 公開テストの TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) 又は TOEIC 公開テストの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) |
| (B) TOEIC Listening & Reading IP テストの TOEIC Listening & Reading IP Score Report 又は TOEIC IP テストの TOEIC IP Score Report |
| (C) TOEFL-iBT 又は TOEFL-ITP の Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report |

【注意事項】

- ・選考で使用するため、上記いずれかの外部試験を受験していることが必要です。
- ・上記いずれかの成績証明書を提出できない場合は、入学願書は受理しません。
また一度提出した成績証明書の差し替えは認めません。
- ・上記(A)(B)(C)については、出願時点において、必要最低点を定めていません。

4. 出願資格審査

出願資格(9)(10)(11)に該当する志願者は、出願前に下記書類を提出し、出願資格審査の申請をしてください。

(1) 提出書類

【出願資格(9)に該当する志願者】

- ・出願資格審査申請書(本研究科所定の様式)
- ・出願資格審査調査書(本研究科所定の様式)
- ・研究業績書(本研究科所定の様式)
- ・在学証明書(在学期間を証明するもの又は最終学歴修了(卒業)証明書)
- ・成績証明書
- ・履修に関する規定(授業科目の学年配当表を含む) ※本学以外の在学者のみ提出
- ・その他自己の学力を示す書面等

【出願資格(10)(11)に該当する志願者】

- ・出願資格審査申請書(本研究科所定の様式)
- ・出願資格審査調査書(本研究科所定の様式)
- ・研究業績書(本研究科所定の様式)
- ・研究経過(学修成果)報告書(本研究科所定の様式)
- ・最終学歴修了(卒業・卒業見込)証明書
- ・成績証明書その他自己の学力を示す書面等

【注意事項】

- ・名前が証明書に記載された名前と異なる場合は、そのことを証する書類(戸籍抄本の写し等)を提出してください。
- ・本研究科所定の様式については、本学 Web サイトからダウンロードすることも可能です。

【HOME > 入試情報 > 大学院入試 > 経済学研究科】

(2) 申請期間等

	第1次募集	第2次募集
申請期間	2019年6月25日(火)～6月27日(木)	2019年11月5日(火)～11月7日(木)
申請方法	封筒表面に「経済学研究科出願資格審査用書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。 申請期間内必着 です。持参する場合は、必ず事前に入試課に連絡してください。	
提出先	〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号 大阪府立大学 入試課 Tel 072-254-8319 場所：中百舌鳥キャンパス A3棟3階（裏表紙地図中の㊸）	

(注) 第2次募集は、第1次募集で定員を充足しなかった場合のみ実施します。

第2次募集実施の有無については、必ず出願前に入試課又は本学 Web サイトでご確認ください。

(3) 審査方法

書類審査及び面接（面接については実施しない場合もある）

面接実施の有無、面接を実施する場合の面接時間及び場所は、入試課から連絡します。

(4) 面接日

【第1次募集】2019年7月11日(木)午前 【第2次募集】2019年11月21日(木)午前

(5) 審査結果

本人宛に「出願資格審査結果通知書」を送付します。

【第1次募集】2019年7月12日(金)発送予定 【第2次募集】2019年11月22日(金)発送予定

5. 出願期間等

	第1次募集	第2次募集
出願期間	2019年7月23日(火)～7月25日(木)	2019年12月2日(月)～12月4日(水)
出願方法	封筒表面に「経済学研究科入学願書在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。 出願期間内必着 です。持参する場合は、必ず事前に入試課に連絡してください。	
提出先	〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号 大阪府立大学 入試課 Tel 072-254-8319 場所：中百舌鳥キャンパス A3棟3階（裏表紙地図中の㊸）	

(注) 第2次募集は、第1次募集で定員を充足しなかった場合のみ実施します。

第2次募集実施の有無については、必ず出願前に入試課又は本学 Web サイトでご確認ください。

6. 出願書類等

・「入学願書」と「受験票・写真票・郵便振替払込票貼付台紙」以外の様式については、本学 Web サイトからダウンロードし作成することも可能です。【HOME > 入試情報 > 大学院入試 > 経済学研究科】

出願書類等		作成方法等
1	入学願書	・本研究科所定の用紙。 ・3ヶ月以内に撮影した写真(4cm×3cm)を貼り付けてください。
	受験票	・本研究科所定の用紙。
	写真票	・3ヶ月以内に撮影した写真(4cm×3cm)を貼り付けてください。
	郵便振替払込票貼付台紙	・【郵便振替払込受付証明書(お客さま用)】を貼り付けてください。 ・入学検定料が振込まれていない場合、【郵便振替払込受付証明書(お客さま用)】が出願書類と共に提出されていない場合、また【同受付証明書】に受付局日附印がない場合は、出願書類は受理しません。

2	入学検定料	<ul style="list-style-type: none"> ・入学検定料 30,000 円を郵便局の窓口で、願書受付 1 週間前から受付期間内に本学所定の郵便振替払込票にて納付してください。 (注) 郵便為替、現金での納付はできません。 ATM (現金自動預入払出機) での振込はできません。
3	志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の様式。
4	研究計画書	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の様式。 ・観光・地域創造分野志願者のみ提出してください。
5	卒業論文 又は 小論文	<ul style="list-style-type: none"> ・観光・地域創造分野の第 2 次募集志願者のみ提出してください。 ・4 部提出してください。コピー可。 ・「卒業論文」が提出できない場合は、「小論文」を提出してください。 テーマ：「国際交流と観光振興の観点から見た日本社会の現状と課題」 形式：日本語で 5,000 字～8,000 字程度 ※小論文は未発表のものに限ります。作成に利用した参考文献・資料等を明記。
6	卒業 (修了) 証明書 又は同見込証明書 (出願資格を証明する書類)	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学の学長又は学部長等が発行したもの。コピー不可。 ・出願資格審査により出願資格を認められた志願者は、「出願資格審査結果通知書」を提出してください。コピー不可。
7	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学の学長又は学部長等が発行したもの。コピー不可。 ・編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。
8	外部試験の成績証明書 (経営学専攻)	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の (A) (B) (C) いずれかの成績証明書 (原本) を提出してください。コピー不可。原本は確認後に返却します。(複数可) ・一度提出した成績証明書の差し替えは認めません。 (A) TOEIC Listening & Reading 公開テストの TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) 又は TOEIC 公開テストの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) (B) TOEIC Listening & Reading IP テストの TOEIC Listening & Reading IP Score Report 又は TOEIC IP テストの TOEIC IP Score Report (C) TOEFL-iBT 又は TOEFL-ITP の Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report
9	外部試験の成績証明書 (経済学専攻)	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、以下の (A) (B) (C) いずれかの成績証明書 (原本) を提出することができます。コピー不可。原本は確認後に返却します。(複数可) ・一度提出した成績証明書の差し替えは認めません。 ※英語を母国語としない志願者のみ提出可。 (A) TOEIC Listening & Reading 公開テストの TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) 又は TOEIC 公開テストの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) (B) TOEIC Listening & Reading IP テストの TOEIC Listening & Reading IP Score Report 又は TOEIC IP テストの TOEIC IP Score Report (C) TOEFL-iBT 又は TOEFL-ITP の Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、以下の (ア) (イ) いずれかの成績証明書 (原本) を提出することができます。コピー不可。原本は確認後に返却します。(複数可) ・一度提出した成績証明書の差し替えは認めません。 ※「経済学史」「経済史」小分野を除く志願者のみ提出可。 (ア) ERE 又は ERE ミクロ・マクロの成績通知票又は成績証明書 (イ) EMaT (工学系数数学統一試験) の成績証明書
10	受験票送付用封筒	<ul style="list-style-type: none"> ・長形 3 号 (12cm×23.5cm) の封筒を使用してください。 ・送付先の住所・名前を記入し、414 円分の切手を貼り付けてください。

【注意事項】

- ・ 出願手続後は記載事項の変更を認めません。
また出願書類の記載に不正があると判断された者は、入学許可後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ・ 名前が卒業証明書、成績証明書等の名前と異なる場合は、そのことを証する書類（戸籍抄本の写し等）を提出してください。
- ・ 既納の検定料は次の事由以外は返還しません。
 - 返還可能な事由
 - ・ 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ・ 出願書類が不備等により受理されなかった場合
 - ・ 重複して入学検定料を払い込みした場合
 - ※ 返還方法等は、出願締切日から1ヶ月以内に大阪府立大学入試課に問い合わせください。
- ・ 障がいがある等、受験上及び修学上、配慮を希望する者は、原則として出願までに、できるだけ早く入試課（経済学研究科担当）まで申し出てください。

7. 入学資格審査

- (1) 合格者のうち「2. 出願資格」(9)により出願した者は、入学試験仮合格者となる場合があります。
- (2) 入学試験仮合格者で本研究科に入学を希望する者は、入学資格審査を受けていただきます。
- (3) 入学資格審査は入学試験仮合格者に対する最終審査であり、年度末に行われます。
- (4) 入学資格審査を受けようとする者は、所定の期日までに、次の書類を提出してください。
 - ・ 入学試験仮合格者通知
 - ・ 3年次修了までの成績証明書

8. 入学者選考方法

学力試験及び出願書類に基づき総合判定します。

学力試験は「外国語」「専門科目」「共通問題（経営学専攻法学分野のみ）」と口述試験により実施します。

専攻	分野	小分野	「外国語」	「専門科目」	「共通問題」	
経済学専攻	理論・計量経済学分野 応用経済学分野	ミクロ経済学 マクロ経済学 計量経済学 行動経済学 経済政策 社会政策 国際経済学 財政学 金融論 産業経済論	経済学	・ミクロ経済学 ・マクロ経済学 ・計量経済学 (統計学含む) から 1科目 選択		
		経済学史 経済史				
経営学専攻	経営学分野	経営学 労務管理論 マーケティング論 財務会計論 管理会計論		志望する小分野と 同じ専門科目		
	法学分野	公法 租税法 民法 商法				法学
	観光・地域創造分野	観光・地域創造				

経済学専攻	外国語	<ul style="list-style-type: none"> ・英語、ドイツ語、フランス語のうち1か国語を選択してください。 ・辞書の持ち込みは認めません。 ・筆記試験「外国語」を受験する代わりに、外部試験（TOEIC Listening & Reading 公開テスト又は TOEIC 公開テスト・TOEIC Listening & Reading IP テスト又は TOEIC IP テスト・TOEFL-iBT・TOEFL-ITP）の成績を提出することができます。（複数可） ※英語を母国語としない志願者のみ提出可。 提出した場合は、その得点を「外国語」の成績として扱います。また上記の外部試験成績を提出した上で、筆記試験「外国語」を受験することもできます。その場合は、両方の成績を比較した上で、志願者に有利と判断される方を「外国語」の成績とします。
	専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ・「経済学史」志願者は「経済学史」、「経済史」志願者は「経済史」を受験してください。 ・「経済学史」「経済史」小分野を除く各小分野志願者は、「ミクロ経済学」「マクロ経済学」「計量経済学（統計学を含む）」のうち1科目を選択してください。 また、筆記試験「専門科目」を受験する代わりに、外部試験（ERE、ERE ミクロ・マクロ、EMaT 工学系数学統一試験）の成績を提出することができます。（複数可）EMaT については、4分野（微分積分、線形代数、常微分方程式、確率・統計）のうちから1分野を選んで成績を提出することも、複数の分野の成績を提出することも可能です。 提出した場合は、その得点を「専門科目」の成績として扱います。また上記の外部試験成績を提出した上で、筆記試験「専門科目」を受験することもできます。その場合は、両方の成績を比較した上で、志願者に有利と判断される方を「専門科目」の成績とします。
経営学専攻	外国語	<ul style="list-style-type: none"> ・筆記試験「外国語」は実施しません。 ・TOEIC Listening & Reading 公開テスト又は TOEIC 公開テスト・TOEIC Listening & Reading IP テスト又は TOEIC IP テスト・TOEFL-iBT・TOEFL-ITP の成績を利用します。（複数可）
	専門科目	<ul style="list-style-type: none"> ・志望する小分野に関する問題が出題されます。
	共通問題	<ul style="list-style-type: none"> ・法学分野志願者のみが解答する問題です。 ・経営学分野、観光・地域創造分野志願者は実施しません。

* 「ERE」及び「ERE ミクロ・マクロ」の偏差値は、次の方式で「専門科目」の得点に換算します。

$$60 + (\text{ERE ミクロ・マクロの偏差値} - 55) \times 2$$

ただし偏差値 75 以上は 100 点、25 以下は 0 点とします。なお以下の点にご注意ください。

- (1) 「ERE」については、ミクロ経済学・マクロ経済学の得点合計を、同日実施の「ERE ミクロ・マクロ」における、同じ得点合計の偏差値に対応させて使用します。「ERE」の成績通知票に記載された偏差値ではありません。
- (2) 「ERE ミクロ・マクロ」のミクロ経済学（マクロ経済学）の偏差値を個別に対応する専門科目、ミクロ経済学（マクロ経済学）の得点とするわけではありません。
- (3) 日本経済学教育協会が試験要項を変更した場合等にあつては、この換算方式を予告なく変更する場合があります。

9. 試験日程

(1) 試験日・試験場

募集時期	第1次募集	第2次募集
試験日	2019年8月27日（火）	2020年2月2日（日）
試験場	中百舌鳥キャンパス B1 棟（裏表紙地図中の㊸） 試験室については、試験当日に試験場となる建物の玄関前に掲示します。	
試験予備日	2019年8月29日（木）	2020年2月9日（日）
	自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。	

(2) 試験時間割

試験時間		9:30～11:00	11:20～12:20	13:15～14:45	15:00～
経済学専攻	理論・計量経済学分野	外国語	専門科目	口述試験	
	応用経済学分野				
経営学専攻	経営学分野	/		共通問題	口述試験
	法学分野				
	観光・地域創造分野			口述試験	

10. 合格者発表

	第1次募集	第2次募集
発表日時	2019年9月6日(金) 13時	2020年2月10日(月) 13時
場所	中百舌鳥キャンパス A3棟前掲示板(裏表紙地図上の㊸)	

合格者受験番号を掲示するとともに、合格者については本人あてに通知します。

また、合格者受験番号の一覧を本学 Web サイトにも掲載します。

Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の 13 時から合格者発表日を含む 4 日目の 18 時までです。

なお、電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

※ 出願資格 (9) の者については、仮合格となる場合があります。

※『全選抜共通項目』(P.17～) も必ず確認してください。

外国人留学生特別選抜学生募集要項

1. 募集人員

* 第1次募集・第2次募集含む

専攻	分野	小分野	募集人員*
経済学専攻	理論・計量経済学分野	ミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学、行動経済学、経済学史	若干名
	応用経済学分野	経済史、経済政策、社会政策、国際経済学、財政学、金融論、産業経済論	
経営学専攻	経営学分野	経営学、労務管理論、マーケティング論、財務会計論、管理会計論	若干名
	法学分野	公法（主に憲法・行政法）、租税法、民法、商法	
	観光・地域創造分野	観光・地域創造	

(注1) 観光・地域創造分野のみ、主たる就学の場合はサテライト教室で平日夜間及び土曜日に授業を行います。

(注2) 第2次募集は、第1次募集で定員を充足しなかった場合のみ実施します。

第2次募集実施の有無については、必ず出願前に入試課又は本学 Web サイトでご確認ください。

2. 出願資格

日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者。

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
- (2) 外国人留学生として我が国の大学を卒業した者及び2020年3月31日までに卒業見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程^{(*)1}を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
 - *1 その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。
- (5) 外国の大学その他の外国の学校^{(*)2}において、修業年限が3年以上である課程を修了すること^{(*)3}により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2020年3月31日までに授与される見込みの者
 - *2 その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。
 - *3 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。
- (6) 次のいずれかに該当する者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者（いわゆる飛び級）
 - (a) 外国において、学校教育における15年の課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了する見込みの者
 - (b) 外国人留学生として我が国の大学に3年以上在学した者及び2020年3月31日までに大学に3年以上在学する見込みの者
 - (c) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
 - (d) 我が国において、外国の大学の課程^{(*)4}を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
 - *4 その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。
- (7) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2020年3月31日までに22歳に達する者
- (8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【注意事項】出願資格(6)(7)(8)に該当する志願者は、出願前に「4. 出願資格審査」を受ける必要があります。

3. 出願要件（経営学専攻志願者のみ）

【 経営学分野・法学分野 】

- ・「2. 出願資格」の各号のいずれかに該当し、かつ以下の (A) (B) (C) いずれかの成績証明書を出願時に提出できる者。
- ・有効な受験期間【 第1次募集 】2016年1月1日～2019年5月31日
【 第2次募集 】2016年1月1日～2019年9月30日

- (A) TOEIC Listening & Reading 公開テストの TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) 又は TOEIC 公開テストの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証)
- (B) TOEIC Listening & Reading IP テストの TOEIC Listening & Reading IP Score Report 又は TOEIC IP テストの TOEIC IP Score Report
- (C) TOEFL-iBT 又は TOEFL-ITP の Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report

【 観光・地域創造分野 】

- ・「2. 出願資格」の各号のいずれかに該当し、かつ以下の (A) (B) (C) いずれか1つと、(a) (b) いずれか1つの成績証明書を出願時に提出できる者。ただし、我が国の大学を卒業している者は、(a) (b) は免除します。
- ・有効な受験期間【 第1次募集 】2016年1月1日～2019年5月31日
【 第2次募集 】2016年1月1日～2019年9月30日

- (A) TOEIC Listening & Reading 公開テストの TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) 又は TOEIC 公開テストの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証)
 - (B) TOEIC Listening & Reading IP テストの TOEIC Listening & Reading IP Score Report 又は TOEIC IP テストの TOEIC IP Score Report
 - (C) TOEFL-iBT 又は TOEFL-ITP の Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report
-
- (a) 日本留学試験 「日本語」〔読解・聴解・聴読解〕280 / 400 点以上、(記述) 35 / 50 点以上
又は「総合科目」140 / 200 点以上
 - (b) 日本語能力検定試験 「N3」以上

【注意事項】

- ・選考で使用するため、上記いずれかの外部試験を受験していることが必要です。
- ・上記いずれかの成績証明書を出願時に提出できない場合は、入学願書は受理しません。
また一度提出した成績証明書の差し替えは認めません。
- ・上記 (A) (B) (C) については、出願時点において、必要最低点を定めていません。

4. 出願資格審査

出願資格 (6) (7) (8) に該当する志願者は、出願前に下記書類を提出し、出願資格審査の申請をしてください。

(1) 提出書類

【 出願資格 (6) に該当する志願者 】

- ・出願資格審査申請書（本研究科所定の様式）
- ・出願資格審査調書（本研究科所定の様式）
- ・研究業績書（本研究科所定の様式）
- ・在学証明書（在学期間を証明するもの又は最終学歴修了（卒業）証明書）
- ・成績証明書
- ・履修に関する規定（授業科目の学年配当表を含む）※本学以外の在学者のみ提出
- ・その他自己の学力を示す書面等

【 出願資格 (7) (8) に該当する志願者 】

- ・ 出願資格審査申請書 (本研究科所定の様式)
- ・ 出願資格審査調書 (本研究科所定の様式)
- ・ 研究業績書 (本研究科所定の様式)
- ・ 研究経過 (学修成果) 報告書 (本研究科所定の様式)
- ・ 最終学歴修了 (卒業・卒業見込) 証明書
- ・ 成績証明書その他自己の学力を示す書面等

【注意事項】

- ・ 名前が証明書に記載された名前と異なる場合は、そのことを証する書類 (戸籍抄本の写し等) を提出してください。
- ・ 本研究科所定の様式については、本学 Web サイトからダウンロードすることも可能です。

【 HOME > 入試情報 > 大学院入試 > 経済学研究科 】

(2) 申請期間等

	第 1 次募集	第 2 次募集
申請期間	2019 年 6 月 25 日 (火) ~6 月 27 日 (木)	2019 年 11 月 5 日 (火) ~11 月 7 日 (木)
申請方法	封筒表面に「経済学研究科出願資格審査用書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。 申請期間内必着 です。持参する場合は、必ず事前に入試課に連絡してください。	
提出先	〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号 大阪府立大学 入試課 Tel 072-254-8319 場所：中百舌鳥キャンパス A3 棟 3 階 (裏表紙地図中の㊸)	

(注) 第 2 次募集は、第 1 次募集で定員を充足しなかった場合のみ実施します。

第 2 次募集実施の有無については、必ず出願前に入試課又は本学 Web サイトでご確認ください。

(3) 審査方法

書類審査及び面接 (面接については実施しない場合もある)

面接実施の有無、面接を実施する場合の面接時間及び場所は、入試課から連絡します。

(4) 面接日

【 第 1 次募集 】 2019 年 7 月 11 日 (木) 午前 【 第 2 次募集 】 2019 年 11 月 21 日 (木) 午前

(5) 審査結果

本人宛に「出願資格審査結果通知書」を送付します。

【 第 1 次募集 】 2019 年 7 月 12 日 (金) 発送予定 【 第 2 次募集 】 2019 年 11 月 22 日 (金) 発送予定

5. 出願期間等

	第 1 次募集	第 2 次募集
出願期間	2019 年 7 月 23 日 (火) ~7 月 25 日 (木)	2019 年 12 月 2 日 (月) ~12 月 4 日 (水)
出願方法	封筒表面に「経済学研究科入学願書在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。 出願期間内必着 です。持参する場合は、必ず事前に入試課に連絡してください。	
提出先	〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号 大阪府立大学 入試課 Tel 072-254-8319 場所：中百舌鳥キャンパス A3 棟 3 階 (裏表紙地図中の㊸)	

(注) 第 2 次募集は、第 1 次募集で定員を充足しなかった場合のみ実施します。

第 2 次募集実施の有無については、必ず出願前に入試課又は本学 Web サイトでご確認ください。

6. 出願書類等

・「入学願書」と「受験票・写真票・郵便振替払込票貼付台紙」以外の様式については、本学 Web サイトからダウンロードし作成することも可能です。【 HOME > 入試情報 > 大学院入試 > 経済学研究科 】

出願書類等		作成方法等	
1	入学願書等	入学願書	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の用紙。 ・3ヶ月以内に撮影した写真（4cm×3cm）を貼り付けてください。
		受験票	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の用紙。
		写真票	<ul style="list-style-type: none"> ・3ヶ月以内に撮影した写真（4cm×3cm）を貼り付けてください。
		郵便振替払込票貼付台紙	<ul style="list-style-type: none"> ・【郵便振替払込受付証明書（お客さま用）】を貼り付けてください。 ・入学検定料が振込まれていない場合、【郵便振替払込受付証明書（お客さま用）】が出願書類と共に提出されていない場合、また【同受付証明書】に受付局日附印がない場合は、出願書類は受理しません。
2	入学検定料	<ul style="list-style-type: none"> ・入学検定料 30,000 円を郵便局の窓口で、願書受付 1 週間前から受付期間内に本学所定の郵便振替払込票にて納付してください。 (注) 郵便為替、現金での納付はできません。 ATM（現金自動預入払出機）での振込はできません。 	
3	志望理由書	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の様式。 	
4	研究計画書	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の様式。 ・観光・地域創造分野志願者のみ提出してください。 	
5	卒業論文・要旨 又は 小論文	<ul style="list-style-type: none"> ・観光・地域創造分野志願者のみ提出してください。 【卒業論文を提出する場合】 ・日本語で書かれているもの 卒業論文の写し 4 部を提出してください。コピー可。（要旨は不要） ・日本語以外の外国語で書かれているもの 卒業論文の写し 1 部、日本語に翻訳した卒業論文 1 部とその要旨（日本語で 2,000 字以内にまとめたもの）を各 4 部提出してください。 【小論文を提出する場合（卒業論文が提出できない場合）】 ・下記の通り作成し、4 部提出してください。コピー可。 テーマ：「国際交流と観光振興の観点から見た日本社会の現状と課題」 形式：日本語で 5,000 字～8,000 字程度 ※小論文は未発表のものに限ります。作成に利用した参考文献・資料等を明記。 	
6	卒業（修了）証明書 又は同見込証明書 (出願資格を証明する書類)	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学の学長又は学部長等が発行し、かつ学位取得（見込み）が明記されたもの。コピー不可。 ・日本語、英語以外の言語で記載されている場合は、日本語訳を添付してください。 ・出願資格審査により出願資格を認められた志願者は、「出願資格審査結果通知書」を提出してください。コピー不可。 	
7	成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・出身大学の学長又は学部長等が発行したもの。コピー不可。 ・編入学で入学した場合は、編入学する以前に在籍していた学校の成績証明書も併せて提出してください。 ・日本語、英語以外の言語で記載されている場合は、日本語訳を添付してください。 	
8	証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・本研究科所定の様式。 ・「2. 出願資格」(2) 又は (6) の (b) に該当する者は、出身大学において外国人留学生として在学したことを証する証明書を提出してください。 	

9	<p>外部試験の成績証明書 (経営学専攻)</p> <p>・有効な受験期間</p> <p>【第1次募集】 2016年1月1日～2019年5月31日</p> <p>【第2次募集】 2016年1月1日～2019年9月30日</p>	<p>【 経営学分野・法学分野 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 以下の (A) (B) (C) いずれかの成績証明書 (原本) を提出してください。コピー不可。原本は確認後に返却します。(複数可) 一度提出した成績証明書の差し替えは認めません。 (A) TOEIC Listening & Reading 公開テストの TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) 又は TOEIC 公開テストの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) (B) TOEIC Listening & Reading IP テストの TOEIC Listening & Reading IP Score Report 又は TOEIC IP テストの TOEIC IP Score Report (C) TOEFL-iBT 又は TOEFL-ITP の Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report <p>【 観光・地域創造分野 】</p> <ul style="list-style-type: none"> 以下の (A) (B) (C) いずれか1つと (a) (b) いずれか1つの成績証明書 (原本) を提出してください。コピー不可。原本は確認後に返却します。ただし、我が国の大学を卒業している者は、(a) (b) は免除します。 一度提出した成績証明書の差し替えは認めません。 (A) TOEIC Listening & Reading 公開テストの TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) 又は TOEIC 公開テストの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) (B) TOEIC Listening & Reading IP テストの TOEIC Listening & Reading IP Score Report 又は TOEIC IP テストの TOEIC IP Score Report (C) TOEFL-iBT 又は TOEFL-ITP の Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report (a) 日本留学試験 「日本語」〔読解・聴解・聴読解〕280 / 400 点以上、(記述) 35 / 50 点以上 又は「総合科目」140 / 200 点以上 (b) 日本語能力検定試験 「N3」以上
10	<p>外部試験の成績証明書 (経済学専攻)</p> <p>・有効な受験期間</p> <p>【第1次募集】 2016年1月1日～2019年5月31日</p> <p>【第2次募集】 2016年1月1日～2019年9月30日</p>	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、以下の (A) (B) (C) いずれかの成績証明書 (原本) を提出することができます。コピー不可。原本は確認後に返却します。(複数可) 一度提出した成績証明書の差し替えは認めません。 ※英語を母国語としない志願者のみ提出可。 (A) TOEIC Listening & Reading 公開テストの TOEIC Listening & Reading OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) 又は TOEIC 公開テストの OFFICIAL SCORE CERTIFICATE (公式認定証) (B) TOEIC Listening & Reading IP テストの TOEIC Listening & Reading IP Score Report 又は TOEIC IP テストの TOEIC IP Score Report (C) TOEFL-iBT 又は TOEFL-ITP の Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report <hr/> <ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、以下の (ア) (イ) いずれかの成績証明書 (原本) を提出することができます。コピー不可。原本は確認後に返却します。(複数可) 一度提出した成績証明書の差し替えは認めません。 ※「経済学史」「経済史」小分野を除く志願者のみ提出可。 (ア) ERE 又は ERE ミクロ・マクロの成績通知票又は成績証明書 (イ) EMaT (工学系数学統一試験) の成績証明書
11	<p>受験票送付用封筒</p>	<ul style="list-style-type: none"> 長形3号 (12cm×23.5cm) の封筒を使用してください。 送付先の住所・名前を記入し、414 円分の切手を貼り付けてください。
12	<p>在留カード (両面) のコピー</p>	<ul style="list-style-type: none"> 在留カードの両面をコピーしたもの。 海外在住者はパスポートのコピー(顔写真のあるページ)を提出してください。

【注意事項】

- ・ 出願手続後は記載事項の変更を認めません。
また出願書類の記載に不正があると判断された者は、入学許可後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ・ 名前が卒業証明書、成績証明書等の名前と異なる場合は、そのことを証する書類（戸籍抄本の写し等）を提出してください。
- ・ 既納の検定料は次の事由以外は返還しません。
 - 返還可能な事由
 - ・ 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ・ 出願書類が不備等により受理されなかった場合
 - ・ 重複して入学検定料を払い込みした場合
 - ※ 返還方法等は、出願締切日から1ヶ月以内に大阪府立大学入試課に問い合わせください。
- ・ 障がいがある等、受験上及び修学上、配慮を希望する者は、原則として出願までに、できるだけ早く入試課（経済学研究科担当）まで申し出てください。

7. 入学資格審査

- (1) 合格者のうち「2. 出願資格」(6)により出願した者は、入学試験仮合格者となる場合があります。
- (2) 入学試験仮合格者で本研究科に入学を希望する者は、入学資格審査を受けていただきます。
- (3) 入学資格審査は入学試験仮合格者に対する最終審査であり、年度末に行われます。
- (4) 入学資格審査を受けようとする者は、所定の期日までに、次の書類を提出してください。
 - ・ 入学試験仮合格者通知 ・ 3年次修了までの成績証明書

8. 入学者選考方法

学力試験及び出願書類に基づき総合判定します。

学力試験は「英語」「専門科目」「共通問題（経営学専攻法学分野のみ）」と口述試験により実施します。

専攻	分野	小分野	「英語」	「専門科目」	「共通問題」
経済学専攻	理論・計量経済学分野 応用経済学分野	ミクロ経済学 マクロ経済学 計量経済学 行動経済学 経済政策 社会政策 国際経済学 財政学 金融論 産業経済論	経済学	・ミクロ経済学 ・マクロ経済学 ・計量経済学 (統計学含む) から 1科目 選択	
		経済学史 経済史			
経営学専攻	経営学分野	経営学 労務管理論 マーケティング論 財務会計論 管理会計論		志望する小分野と 同じ専門科目	法学
	法学分野	公法 租税法 民法 商法			
	観光・地域創造分野	観光・地域創造			

経済学専攻	英語	<ul style="list-style-type: none"> 筆記試験「英語」における辞書の持ち込みは、英和辞書、英英辞書、英語を母国語に翻訳した辞書（例：中国語が母国語の場合、英中辞書）のいずれかの合計2冊まで持ち込みを認めます。電子辞書及び用語辞典等は認めません。 筆記試験「英語」を受験する代わりに、外部試験（TOEIC Listening & Reading 公開テスト又は TOEIC 公開テスト・TOEIC Listening & Reading IP テスト又は TOEIC IP テスト・TOEFL-iBT・TOEFL-ITP）の成績を提出することができます。（複数可） ※英語を母国語としない志願者のみ提出可。 提出した場合は、その得点を「英語」の成績として扱います。また上記の外部試験成績を提出した上で、筆記試験「英語」を受験することもできます。その場合は、両方の成績を比較した上で、志願者に有利と判断される方を「英語」の成績とします。
	専門科目	<ul style="list-style-type: none"> 「経済学史」志願者は「経済学史」、「経済史」志願者は「経済史」を受験してください。 「経済学史」「経済史」小分野を除く各小分野志願者は、「ミクロ経済学」「マクロ経済学」「計量経済学（統計学を含む）」のうち1科目を選択してください。 <p>また、筆記試験「専門科目」を受験する代わりに、外部試験（ERE、ERE ミクロ・マクロ、EMaT 工学系数学統一試験）の成績を提出することができます。（複数可）EMaTについては、4分野（微分積分、線形代数、常微分方程式、確率・統計）のうちから1分野を選んで成績を提出することも複数の分野の成績を提出することも可能です。</p> <p>提出した場合は、その得点を「専門科目」の成績として扱います。また上記の外部試験成績を提出した上で、筆記試験「専門科目」を受験することもできます。その場合は、両方の成績を比較した上で、志願者に有利と判断される方を「専門科目」の成績とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 解答は日本語又は英語で行ってください。
	口述試験	<ul style="list-style-type: none"> 日本語で行います。
経営学専攻	英語	<ul style="list-style-type: none"> 筆記試験「英語」は実施しません。 TOEIC Listening & Reading 公開テスト又は TOEIC 公開テスト・TOEIC Listening & Reading IP テスト又は TOEIC IP テスト・TOEFL-iBT・TOEFL-ITP の成績を利用します。（複数可）
	専門科目	<ul style="list-style-type: none"> 志望する小分野に関する問題が出題されます。 解答は日本語又は英語で行ってください。
	共通問題	<ul style="list-style-type: none"> 法学分野志願者のみが解答する問題です。 経営学分野、観光・地域創造分野志願者は実施しません。
	口述試験	<ul style="list-style-type: none"> 日本語で行います。

* 「ERE」及び「ERE ミクロ・マクロ」の偏差値は、次の方式で「専門科目」の得点に換算します。

$$60 + (\text{「ERE ミクロ・マクロ」の偏差値} - 55) \times 2$$

ただし偏差値 75 以上は 100 点、25 以下は 0 点とします。なお以下の点にご注意ください。

- 「ERE」については、ミクロ経済学・マクロ経済学の得点合計を、同日実施の「ERE ミクロ・マクロ」における、同じ得点合計の偏差値に対応させて使用します。「ERE」の成績通知票に記載された偏差値ではありません。
- 「ERE ミクロ・マクロ」のミクロ経済学（マクロ経済学）の偏差値を個別に対応する専門科目、ミクロ経済学（マクロ経済学）の得点とするわけではありません。
- 日本経済学教育協会が試験要項を変更した場合等にあつては、この換算方式を予告なく変更する場合があります。

9. 試験日程

(1) 試験日・試験場

募集時期	第1次募集	第2次募集
試験日	2019年8月27日(火)	2020年2月2日(日)
試験場	中百舌鳥キャンパス B1棟(裏表紙地図中の㊸) 試験室については、試験当日に試験場となる建物の玄関前に掲示します。	
試験予備日	2019年8月29日(木)	2020年2月9日(日)
	自然災害等の不測の事態により、上記日程での試験実施が困難となった際の予備日とします。	

(2) 試験時間割

試験時間		9:30～11:00	11:20～12:20	13:15～14:45	15:00～
経済学専攻	理論・計量経済学分野	英語	専門科目	口述試験	
	応用経済学分野				
経営学専攻	経営学分野	/		共通問題	口述試験
	法学分野			口述試験	
	観光・地域創造分野				

10. 合格者発表

	第1次募集	第2次募集
発表日時	2019年9月6日(金) 13時	2020年2月10日(月) 13時
場所	中百舌鳥キャンパス A3棟前掲示板(裏表紙地図中の㊸)	

合格者受験番号を掲示するとともに、合格者については本人あてに通知します。

また、合格者受験番号の一覧を本学 Web サイトにも掲載します。

Web サイトの掲載期間は、合格者発表日の13時から合格者発表日を含む4日目の18時までです。

なお、電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

※ 出願資格(6)の者については、仮合格となる場合があります。

※『全選抜共通項目』(P.17～)も必ず確認してください。

全選抜共通項目

1. 入学手続

第1次募集	第2次募集
2019年10月8日(火)・9日(水) 9時30分～12時・13時～15時	2020年3月14日(土)・15日(日) 9時30分～12時・13時～15時

手続の詳細については、合格者に通知します。

入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。

入学手続書類は、必ず持参してください。郵送による受付は行いません。入学手続は代理人でも差し支えありません。

2. 学費（入学料・授業料）

(1) 入学料

(甲) 282,000円 (乙) 382,000円

(甲) (乙) いずれも改定される場合があります。

入学料(甲)とは、入学者本人又はその者の配偶者もしくは1親等の親族のいずれかが、2019年4月1日以前から引き続き大阪府内に住所を有する者に適用し、(乙)とは(甲)以外の者に適用します。

- ・入学料は、入学手続時までに所定の振込用紙にて納付してください。
- ・入学手続完了後は、入学料を返還しません。

(2) 授業料

年額 535,800円(入学後、年2回分納)

在学中に授業料の改定が行われた場合には、在學生にも新授業料が適用されます。

3. 長期履修制度

(1) 趣旨

職業を有しているなどの事情により、標準修業年限(博士前期課程2年)での教育課程の履修が困難な学生を対象として、標準修業年限を超えて計画的に履修し、教育課程を修了することにより、学位を取得できる制度です。

(2) 出願資格

次のいずれかに該当する者は、所定の書類を出願時に提出して、長期履修を申請することができます。

- ア. 職業を有する者(正規職員以外も含み、主としてその収入で生計を立てている者)で、標準修業年限で修了することが困難な者
- イ. 育児、介護等により、標準修業年限で修了することが困難な者
- ウ. その他やむを得ない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難な者

(3) 修業年限

入学前に申請した長期履修の期間は、博士前期課程の場合は、在学期間の範囲内で認められた期間とし、3年又は4年とします。なお長期履修制度により教育課程を修了する場合は、厚生労働省「教育訓練給付金制度」の適用を受けることはできません。

(4) 長期履修制度にかかる授業料(年額)

通常の授業料の年額に標準修業年限に相当する年数を乗じて得た額を、長期履修を認められた期間の年数で除した額になります。(在学中に授業料改定が行われた場合には、在學生にも新授業料が適用されます。)

(5) 長期履修期間の短縮

長期履修期間の短縮を希望する場合は、指導教員とよく相談の上、定められた期日までに長期履修期間短縮願を教育推進課（教務グループ）に提出してください。長期履修期間の短縮が認められた場合は本来授業料との差額を支払わなくてはなりません。

(6) 長期履修についての問い合わせ

長期履修制度を申請される方は、出願までに教務グループにご連絡ください。

大阪府立大学 教育推進課 教務グループ 経済学研究科担当

Tel : 072-254-7514 Eメール : k-chouki@ao.osakafu-u.ac.jp

4. 在留資格（日本国籍を有しない者）

出入国管理及び難民認定法に基づく在留資格（以下、在留資格という。）「留学」を有しない者が本研究科へ入学を許可された場合には、遅滞なく在留資格「留学」を取得しなければなりません。なお、在留資格「留学」以外で在留を許可されている者は、在留資格を「留学」に変更しなければなりません。ただし、在留資格「永住」「定住」「外交」「日本人の配偶者」等を有する者は、特に手続きをする必要はありません。奨学金等の関係で在留資格「留学」に変更を希望する者のみ、手続きをしてください。

5. その他

- (1) 出願にともなう個人情報、選考目的以外には利用しませんが、入学者の試験成績は、本学における教育目的や学生生活に関連して利用する場合があります。
- (2) 個人別成績の情報提供について
受験者本人からの請求により、入学試験の成績を提供します。
請求期間は、合格者発表日から1年間とします。
詳細については、入試課まで問い合わせてください。
- (3) 自然災害等により、入学試験等が予定通り実施できない場合、本学 Web サイトの『緊急のお知らせ』に掲載しますので、確認してください。 <https://www.osakafu-u.ac.jp/>

6. 問い合わせ先

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号

大阪府立大学 入試課 経済学研究科担当

Tel 072-254-8319

大阪府立大学 Web サイト（入試情報）

<https://www.osakafu-u.ac.jp/admission/>

合格者発表（合格者受験番号）も掲載します。



経済学研究科教員の研究内容

【 博士前期課程 】

(2019年4月1日現在)

専攻	分野	小分野	氏名	職名	主たる教育研究内容
経済学専攻	理論・計量経済学	ミクロ経済学	佐橋 義直	教授	価格理論
			宇野 浩司	准教授	ゲーム理論
		マクロ経済学	佐藤 健治	准教授	経済成長、経済動学
		計量経済学	鹿野 繁樹	准教授	ミクロ計量経済学、パネルデータ分析
			牛 冰	准教授	医療経済学、メンタルヘルスに関する経済分析、応用ミクロ計量経済学
		行動経済学	七條 達弘	教授	調整ゲーム、実験経済学
	経済学史	近藤 真司	教授	近代経済学史、自由主義の経済思想史、経済学説における企業家論	
	応用経済学	経済史	岡田 光代	准教授	日本経済史
		経済政策	吉田 素教	教授	経済政策、財政学、地方財政
		社会政策	野田 知彦	教授	日本の労働市場の実証分析
		国際経済学	韓 池	教授	中国のマクロ経済と経済政策
			金子 邦彦	准教授	国際マクロ経済学、国際金融
		財政学	西岡 英毅	教授	財政学、特に租税の経済分析
		金融論	立花 実	准教授	ファイナンス・データの分析、金融政策の実証研究
産業経済論	吉川 丈	准教授	産業組織論		
経営学専攻	経営学	経営学	今井 希	准教授	経営戦略、経営組織
			上野山 達哉	准教授	経営管理、経営組織
		労務管理論	西澤 眞三	准教授	日本企業の特質、人的資源と経営システム
		マーケティング論	中山 雄司	教授	マーケティング・サイエンス、流通チャネル分析
		財務会計論	辻 峰男	教授	制度会計、国際会計
			小嶋 宏文	准教授	アーニングス・マネジメント
	管理会計論	新井 康平	准教授	原価管理、経営計画、経営分析	
	法学	公法	水鳥 能伸	教授	憲法、外国人法、フランス公法
		租税法	日下 文男	教授	所得税法、法人税法、相続税法、消費税法、地方税法
			酒井 貴子	教授	法人税法、国際租税法、所得税法、消費税法
		民法	住田 守道	准教授	財産法、特に人身損害賠償、不法行為法
		商法	古川 朋雄	准教授	会社法、金融商品取引法
	観光・地域創造	観光・地域創造	上村 隆広	教授	社会システム論、ツーリズム社会論、観光文化論
			橋爪 紳也	教授	観光政策論、都市計画学、都市文化論、国際博覧会研究、観光まちづくり
花村 周寛			准教授	デザイン・サイエンス、風景異化論、アート・コミュニケーション実証研究	